

統計アラカルト

熊本の統計情報

令和3年2月26日

県民の皆様には統計を身近に感じていただくためのページです。

随時、色々な統計に関する話題・データを紹介します。

令和3年経済センサス - 活動調査が実施されます

「経済センサス - 活動調査」は、全産業分野の売上（収入）金額や費用などの経理項目を同一時点で網羅的に把握し、我が国における事業所・企業の経済活動を全国的及び地域別に明らかにすることなどを目的として、総務省と経済産業省が統計法に基づき実施する、重要かつ大規模な統計調査です。



調査の期日

令和3年6月1日現在



調査の対象

全国すべての事業所・企業

調査の方法

調査票は、都道府県知事が任命した調査員がお伺いして直接配布するか、国が郵送します。

回答は、「インターネット」か「紙の調査票」を選択できます。



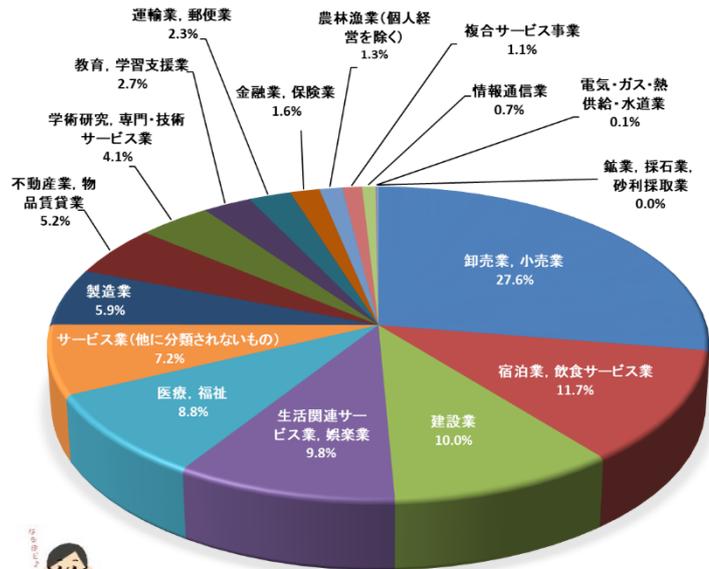


調査結果から何がわかるの？

例えば、5年前に実施された「平成28年経済センサス - 活動調査」の結果から以下のようなことがわかります。

〈熊本県における産業大分類別事業所数と全体に占める割合〉

産業大分類	H28 事業所数	合計に占める割合
産業分類計	72,144	100.0%
農林漁業（個人経営を除く）	903	1.3%
鉱業、採石業、砂利採取業	33	0.0%
建設業	7,219	10.0%
製造業	4,246	5.9%
電気・ガス・熱供給・水道業	79	0.1%
情報通信業	532	0.7%
運輸業、郵便業	1,683	2.3%
卸売業、小売業	19,897	27.6%
金融業、保険業	1,166	1.6%
不動産業、物品賃貸業	3,735	5.2%
学術研究、専門・技術サービス業	2,923	4.1%
宿泊業、飲食サービス業	8,443	11.7%
生活関連サービス業、娯楽業	7,047	9.8%
教育、学習支援業	1,922	2.7%
医療、福祉	6,365	8.8%
複合サービス事業	779	1.1%
サービス業（他に分類されないもの）	5,172	7.2%



※産業別の「事業所数」は、必要な事項の数値が得られた事業所を対象として集計した。

※上記の表は、「平成28年経済センサス - 活動調査（確報）結果の概要【熊本県】」から抜粋し一部加工したものです。



上の図は、左の表の「合計に占める割合」を割合が高い方から産業分類順に並べ替えて円グラフにしたものです。熊本県では、「卸売業・小売業」の事業所の割合が最も高く、全体の約4分の1を占めていることがわかります。

経済センサス-活動調査の調査結果は、各種行政施策や学術研究の基礎資料としての利活用だけでなく、経営の参考資料として、事業者の皆様方にも活用していただいております。

あなたの調査票で日本経済の「いま」を明らかに！

経済センサス
活動調査

問合せ先：熊本県企画振興部統計調査課 総務資料班

〒862-8570 熊本市中央区水前寺 6-18-1

電話：096-333-2174 / Fax：096-384-7544 / メール：toukeichousa@pref.kumamoto.lg.jp